

明日の夢、人から人へ。あなたの「みやぎん」を目指して

miyagin

宮崎銀行ミニディスクロージャー誌
[平成30年4月1日～平成30年9月30日まで]

Information
2018 年 9 月期

mini
report

持続可能な社会を目指して

～宮崎銀行の取り組み～



皆さまには、平素から宮崎銀行をご利用、お引き立ていただき、誠にありがとうございます。

平成30年7月の西日本豪雨および10月の台風24号・25号により被災された皆さまに、衷心よりお見舞い申し上げますとともに、1日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

国内経済は緩やかな回復基調が継続し、地域経済においても、誘致企業による大型工場の操業や地元企業の事業拡大等、良好な状態を維持しています。一方で、人口減少による人手不足や企業の後継者不足等の課題に加え、加速するIT化への対応など、厳しさを増しております。

こうした環境変化に対応していくため、当行は資金提供にとどまらず、情報提供などにより、地域のお客さまの課題解決や成長を全力でサポートしております。特に「若者」、「女性」、「国際化」、「IT」の分野に注力しており、地元大学や各種団体と連携して「若者」や「女性」が考えるビジネスプランを事業化するチャレンジは大きな成果を上げつ

つあります。また、地元企業の海外取引を推進するためのインターナショナル人材の育成やファンドを活用した創業支援、FinTechの有効活用など、お客さまの多様化するニーズに積極的に取り組んでいます。これらの成果を点から線に、線から面に広げ地域とともに未来を描き続けてまいります。地域に確りと根を張り、金融仲介機能を発揮することで、持続的な地域の経済発展および社会づくりに貢献してまいります。

これからも「郷土とともにある地方銀行」として、経営の健全性と透明性を高め、お客さまの夢の実現に向けて一緒に邁進します。地域が抱える様々な課題に目を向け主体的に取り組むことで、地方銀行としての役割を確りと果たすべく、企業グループ一同果敢にチャレンジしてまいりますので、今後とも引き続きのご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

平成30年12月
取締役頭取
平野 亘也

経営方針

私ども宮崎銀行は、「郷土と共にある地方銀行」の経営姿勢を堅持するとともに、地域社会の要請に積極的に対応していくことを基本方針としています。経営の健全性と透明性を高め、高度化、多様化する地域の皆さまのニーズに的確に対応し、地域リーディングバンクにふさわしい経営体質の構築に取り組んでまいります。

【当行の概要】

■ 会社名／株式会社 宮崎銀行 The Miyazaki Bank Ltd.
■ 創立／昭和7年8月2日 ■ 資本金／146億円
■ 本店所在地／〒880-0805 宮崎市橋通東4丁目3番5号
■ 電話番号／0985-27-3131（代表）
■ 拠点数／国内本支店73 出張所23
■ 従業員数／1,466人（平成30年9月30日現在）

宮崎銀行は取り組んでいます。

「持続可能な社会の実現のために」

E
Environment
環境

環境保全活動
地球温暖化対策
省エネ対応

地域社会への貢献
地方創生
女性活躍推進
健康経営
ワークライフバランス

S
Social
社会

G
Governance
ガバナンス

法令等遵守
企業統治
顧客保護等管理



「ESGとは」

ESGとは、環境（Environment）、社会（Social）、ガバナンス（Governance）という3つの英語の頭文字を取ったものです。近年、企業の長期的な成長のためには、ESGが示す3つの観点が必要だという考え方が世界的に広まっています。また、年金など長期資金を運用する機関投資家を中心に、ESGに関連した多面的な非財務情報を評価・分析して、持続的な企業価値の向上を実現している企業に選択投資する「ESG投資」が注目されています。

Environment

環境 [環境保全活動・地球温暖化対策・省エネ対応]



ふるさとの森を育てます！

環境保全への取り組みは企業の社会的責任であり、当行では平成22年より「みやぎんの森」(宮崎市鏡洲)において森林整備活動を行っています。これまでに、約8haの森に桜やもみじ、イチヨウなど約4,000本を植樹しました。役職員による下草刈りを定期的の実施しており、小さかった苗木もすくすくと成長しています。森林整備活動への参加により、地域社会の環境保全意識の向上、CO2排出削減等へ貢献します。



クリーンアップ活動に参加しました

環境にやさしく美しい社会づくりを推進することを目的として、地域の清掃活動に参加しています。宮崎県を代表する大淀川の清掃では上流域で開催された「いきいき大淀川クリーン大作戦」に都城地区の役職員が約100名参加しました。また、下流域では「大淀川クリーンアップ2018」に宮崎地区の役職員約160名が参加し、環境保全に努めました。当行は「小さな親切の会」にも加入しており、市街地の清掃活動に参加するなど、役職員一人ひとりが地域の皆さまと一緒に美化活動に取り組んでいます。



都城杉を利用した都城北支店



耳川杉を使用した日向支店



都城北支店ロビー

環境にやさしい店舗づくりに取り組んでいます

店舗新築の際には、宮崎県産材の利用や太陽光発電設備の設置を行い、自然環境に配慮した店舗づくりを行っています。平成30年8月には宮崎県や市町村、経済団体などにより設立された「みやざき木づかい県民会議」から、耳川杉を使用した日向支店、都城杉を利用した都城北支店が表彰を受けました。また、省エネ・省資源活動の一環として太陽光発電設備を11カ店に、電気自動車普及に貢献するためのEV充電スタンドを6カ店に設置しています。お客様のニーズに応じ、便利で高品質なサービスを提供するとともに、環境や福祉にも配慮した店舗でお迎えしています。



Social 福祉・社会文化向上に向けて



社会 [地域社会への貢献・地方創生・女性活躍推進・健康経営・ワークライフバランス]



お客さまが過ごしやすい窓口に向けて

すべての人が暮らしやすい社会の実現に向けて、新店舗にはバリアフリーデザインを積極的に取り入れています。また、行員に対し体験型の「ユニバーサルサービス研修」を実施し、接客サービスの向上にも取り組んでいます。お客様の立場に立った対応や店舗設備の充実により、窓口を安心してご利用いただけるよう、これからも一層のサービスの充実に努めてまいります。



バリアフリーデザインされた日向支店ATM



手話サークル活動

宮銀手話サークルでは、初心者から上級者までの幅広いメンバーが技術の向上を図っています。聴覚障がい者との円滑なコミュニケーションのため、自己紹介や挨拶などの基本的な日常会話から、入金・両替など銀行窓口で使える用語まで幅広く練習に励んでいます。宮崎県聴覚障害者協会主催の手話フェスティバルでは宮崎銀行のテーマソングである「夢に逢いに行こう」を手話で披露し、多くの皆さまにご好評をいただきました。



東京パラリンピックへの挑戦！

事務統括部に勤務する外山愛美さん(20)が、平成30年7月に開催された「関東パラ陸上競技選手権大会・400m」において59秒46で優勝し、自身の持つ日本記録を更新しました。また、同年10月にインドネシア・ジャカルタで開催された「アジアパラ大会・400m」に日本代表として初出場し、銀メダルを獲得するなど着実に力を付けています。外山さんは、2020年に行われる東京パラリンピックでのメダル獲得の夢を叶えるため、仕事と両立しながら日々練習に励んでいます。今後とも、皆さまのあたたかいご声援をよろしくお願いいたします。



キッズセミナー

子供たちの金融知識の育成をお手伝い

地域の未来を担う子供たちの金融知識を育成することを目的として、小学生を対象に「キッズセミナー」、高校生を対象に「エコノミクス甲子園」を開催しました。「キッズセミナー」ではゲームを通じて金融教育の基礎的な内容を体験、「エコノミクス甲子園」ではクイズを通じて金融経済の仕組みを学習できます。若者が将来経済的に自立し、より良い暮らしを送っていくことを可能とするため、健全で質の高い金融商品の提供や家計金融資産の有効活用を通じ、公正で持続可能な社会の実現を目指しています。



エコノミクス甲子園

Social 社会

地域の課題解決に向けて

当行では「地域との共存・共栄」の経営理念のもと、地方創生に向けた様々な取り組みを行っています。



第2回宮崎大学ビジネスプランコンテスト開催！

平成30年9月、宮崎大学の学生・院生を対象にビジネスプランを募集し、問題意識や発想力、構想力、研究成果を生かしたチャレンジを支援する、「第2回宮崎大学ビジネスプランコンテスト」を開催しました。今年度は、農学部3年久保洋朗さんが「Mitok（ミトック）～獣医師、ペット、飼い主がWIN-WIN-WINな社会を作る～」でグランプリを獲得しました。また、第1回コンテストでグランプリを獲得したチーム「TOBE（トゥービー）」は、九州大会でグランプリ、全国大会においても文部科学大臣賞（テクノロジー部門大賞）に輝くなど、快挙を成し遂げました。



CSR型私募債「With」の第1号案件となった株式会社都城酒造（川崎社長：写真中央）は、引受手数料の優遇分を地元の荘内商工会（河野一治会長：写真右）へ贈りました。

CSR 型私募債「With」で社会貢献の輪を広げます

みやぎんCSR型私募債「愛称：With」は、私募債を発行するお客さまからいただく手数料の一部を、地域の学校、医療・福祉施設等、お客さまが希望する団体等へ寄付するものです。私募債には、信用力の向上など通常の借入にはないメリットがありますが、本商品の利用により資金調達と同時に社会貢献活動にも取り組むことができます。CSR型私募債の取り組みを通して、お客さまの社会貢献を応援します。



女性起業家ビジネスプランコンテスト開催！

MUKASA-HUBとの包括連携協定に基づき、平成30年8月、新たなビジネスへの挑戦を考える女性を対象とした「女性起業家ビジネスプランコンテストW-ing MIYAZAKI」を開催しました。応募者45名のうち、書類審査、プレゼン審査を勝ち抜いた5名によるプレゼンテーションが行われ、甲賀麻衣子さんの宮崎ブランドの発信と食や健康の大切さを提案する「宮崎県産玄米で作る世界でひとつだけのアイスクリーム！」が最優秀賞に輝きました。今後も、女性が活躍できる社会づくりを応援し、地元の地方創生や女性活躍推進につなげていきます。

【地域社会への貢献・地方創生・女性活躍推進・健康経営・ワークライフバランス】

国際化に向けた取り組み

お取引先の多様化する海外進出ニーズに対応するため、平成30年4月に「インターナショナル人材育成制度（MIYAGIN GET）」を創設しました。行員の語学力、各種研修、検定試験等の取得状況、営業経験などを総合的に判断し、段階に応じて「GETエキスパート」「GETシニアエキスパート」「GETマスター」の資格が認定されます。また、機動的にソリューションの提供に取り組む体制を構築するため、平成30年9月現在、23社と海外ビジネス支援を目的とする業務提携を行っています。これからも、スキルと意欲の高い人材の育成に努め、地元企業の海外取引をサポートしていきます。

「GET」G:グローバル・E:営業・T:担当者の略 呼称「みやぎん ゲット」



GET認定式

夢違いファーム情報!!

宮崎生まれの「アボカド」を届けたい

平成29年8月に設立された、農業法人「株式会社夢違いファーム」では、当行から出向した農場長が技術を取得しながら国内では珍しいアボカドの栽培を行っています。平成30年5月には総合職新入行員30名を対象に農業体験研修を行い、草刈りや防草シート張りなどを実施しました。実がつくまでに約2年かかるアボカド。無事にお客さまへお届けできる日を夢見て、丹精込めて育てています。アボカドが、マンゴーやきんかんに次ぐ宮崎ブランドになることを目指しています。



国産アボカドの収穫が楽しみです

※写真はイメージ



働きやすい職場づくり



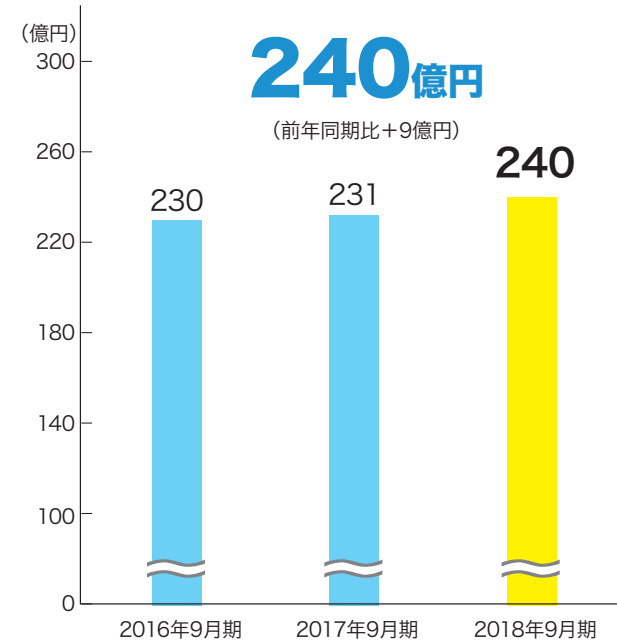
Governance



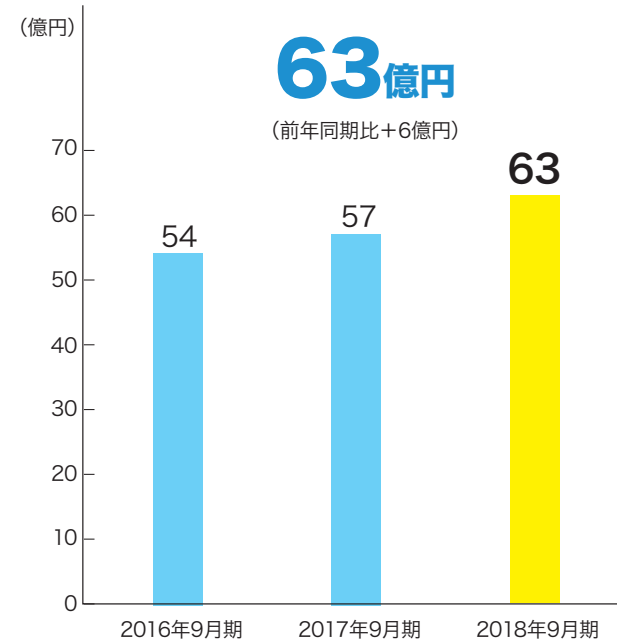
9

[宮崎銀行 2018年9月期決算ハイライト]

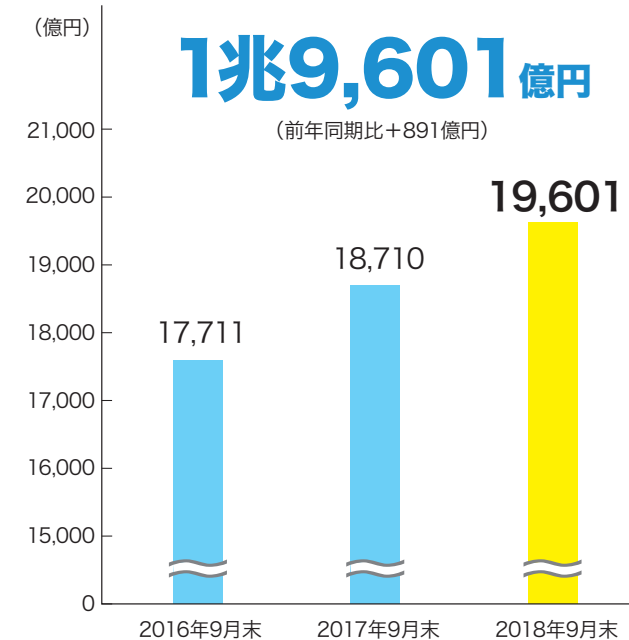
経常収益



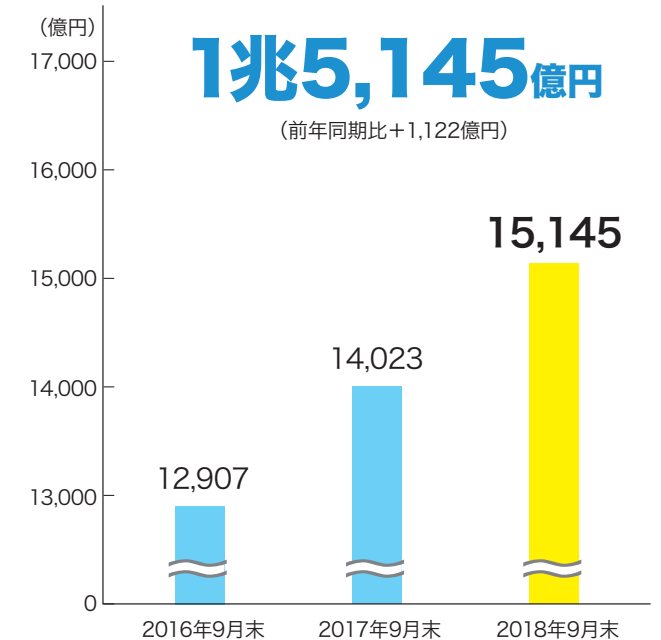
コア業務純益



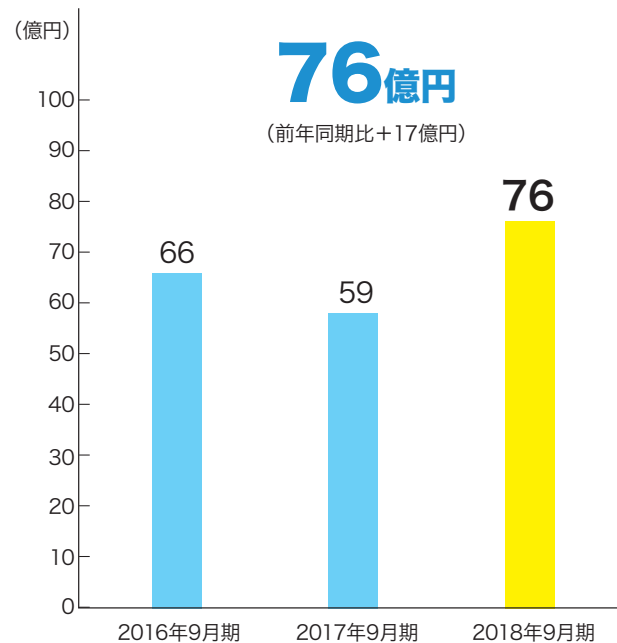
貸出金残高



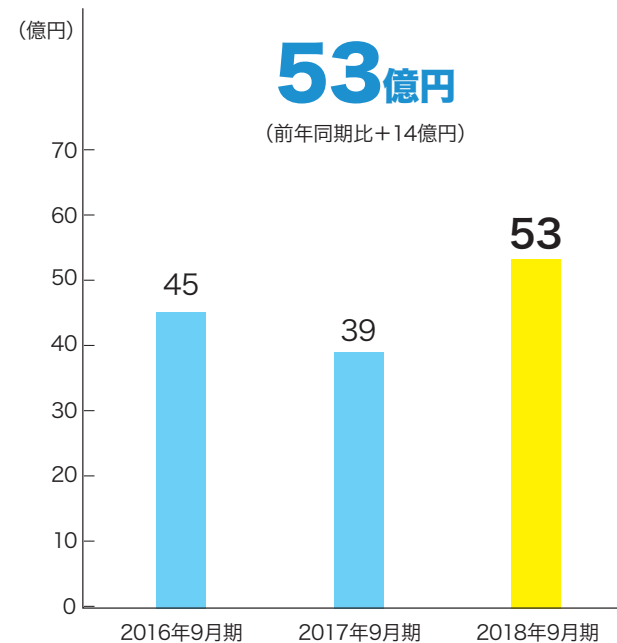
中小企業等貸出金残高



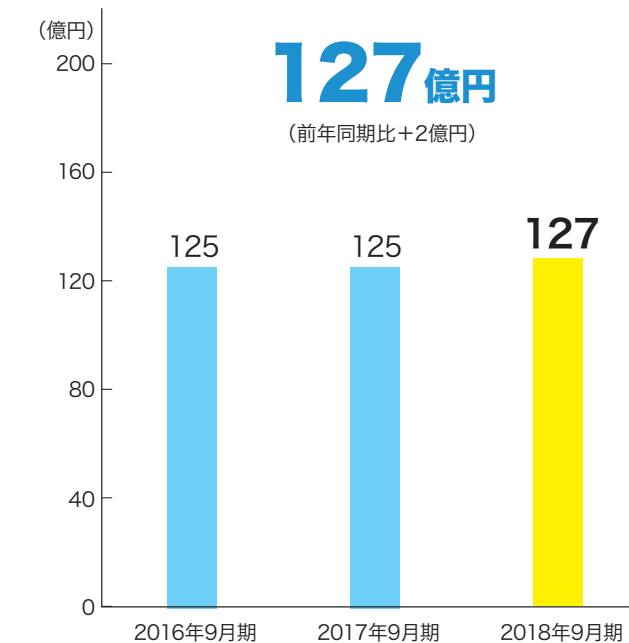
経常利益



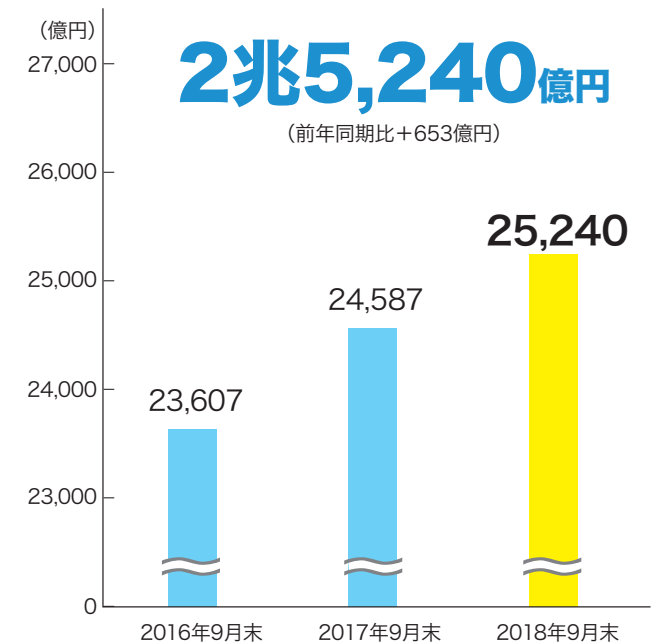
中間純利益



貸出金利息



預金等残高



株式についてのご案内

- 事業年度**／毎年4月1日から翌年3月31日までの1年といたします。
 - 定時株主総会**／毎年6月に宮崎市で開催いたします。
 - 配当金**／期末配当金は、毎年3月31日現在の株主の皆さままたは登録株式質権者さまに定時株主総会終了後、お支払いいたします。中間配当を行う場合は、取締役会の決議により毎年9月30日現在の株主の皆さままたは登録株式質権者さまに、お支払いいたします。
- なお、配当金のお受け取りには、当行本支店、出張所の預金口座

- へのお振り込みをご利用いただきますと、早くて便利です。
- 基準日**／定時株主総会については3月31日といたします。
 - 公告方法**／当行ホームページへ掲載いたします(電子公告)。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、宮崎日日新聞および日本経済新聞に掲載いたします。
 - 株主名簿管理人**／東京都中央区日本橋茅場町1丁目2番4号 日本証券代行株式会社

- 同事務取扱場所**／福岡市中央区天神2丁目14番2号 日本証券代行株式会社 福岡支店 ☎(092)741-0284
- 郵便物送付先・お問い合わせ先**／〒168-8620 東京都杉並区和泉2丁目8番4号 日本証券代行株式会社 代理人部 ☎0120-707-843
- 各種手続のお申し出先**／①未払配当金のお支払いについては、株主名簿管理人にお申し出ください。
- ②住所変更、単元未満株式の買取・買増、配当金受取方法の指定等については次の通りお願いいたします。

- (1)証券会社をご利用の株主の皆さまは、お取引先の証券会社へお申し出ください。
- (2)証券会社をご利用でない株主の皆さまは、特別口座の口座管理機関である日本証券代行株式会社へお申し出ください。

©2018年度中間期の詳細な決算情報が記載されたディスクロージャー資料は、2019年1月末に当行ホームページに掲載いたします。

資産形成のおてつだい

NISAもみやぎん!

ニ一サ

お申込
受付中!ポイント
1株式投資信託等の
売却益・普通分配金が
非課税ポイント
2毎年の非課税投資枠は
一般NISA:120万円
つみたてNISA:40万円
ジュニアNISA:80万円ポイント
3非課税投資枠は
一般NISA:最大600万円
つみたてNISA:最大800万円
ジュニアNISA:最大400万円ポイント
4非課税期間は
一般NISA:最長5年間
つみたてNISA:最長20年間
ジュニアNISA:最長5年間ポイント
5お一人さま
1口座のみ

NISA口座なら投資信託購入で売却益などが非課税に!

特定口座・一般口座を利用した場合

株式投資信託等の売却益

税率

20.315%

株式投資信託等の普通分配金

(国税15.315%、地方税5%)

NISA口座を利用した場合

税率

0%

NISAに関する留意事項

○この制度は公募株式投資信託・上場株式等への投資で得られた譲渡所得や配当所得が非課税となる制度ですので、投資元本を保証するものではありません。○当行に開設するNISA口座内で取り扱う商品は、公募株式投資信託のみであり、上場株式や上場投資信託等とは取り扱いません。○NISA口座は、同一勘定設定期間内に他の金融機関に変更することができます。ただし、同じ年に非課税枠を複数の金融機関に設定することはできません。○当行のNISA口座内で管理している公募株式投資信託については、原則として他の金融機関へ移すことはできません。○特定口座や一般口座で既に保有している銘柄をNISA口座に移すことはできません。○毎年の非課税投資枠について、未使用の枠を翌年以降に繰り越すことはできません。また非課税投資枠の利用は一回のみで、解約部分の枠の再利用はできません。○NISA口座内の上場株式等の譲渡損失は、他の口座の譲渡所得、配当所得とは損益通算できません。また、翌年以降への繰越控除もできません。

つみたてNISAに関する留意事項

○一般NISAとつみたてNISAは選択制であり、同一年に両方の利用はできません。また、変更する場合は、原則として年単位となります。○つみたてNISAでは、つみたてNISAに係る積立投資契約に基づき、定期的かつ継続的な方法により対象商品の買付が行われます。毎月の積立額は、増額月と合計で、年間40万円の非課税枠の範囲内のお申込みに限られます。○当行でのつみたてNISAのご利用は、法令が定める条件を満たした当行指定の「つみたてNISA専用ファンド」に限られます。○つみたてNISAでは、ローラーオーバー(※)ができません。(※)非課税期間終了後、非課税枠の投資信託残高を翌年の非課税枠に移管すること。○つみたてNISAに係る積立契約により買付した投資信託の信託報酬等の概算値が、原則として年1回通知されます。○つみたてNISAを開始された日から10年後、以後5年毎の「基準経過日」に、お客さまの氏名・住所を再確認させていただきます。なお、同日から1年以内に確認ができない場合、原則として、つみたてNISAでの買付ができなくなります。

投資信託に関する留意事項

○投資信託は、価格変動を伴う金融商品のため元本は保証されていません。○投資信託の基準価額は、金利や為替の変動、発行者の信用状況の変化等を受けた組み入れ有価証券等の値動きにより変動するため、お受取金額が投資元本を割り込むリスクがあります。外貨建資産に投資するものは、この他に通貨の価格変動により基準価額が変動するため、お受取金額が投資元本を割り込むリスクがあります。これらのリスクはお客様ご自身が負担することとなります。○当行での投資信託のご購入では、申込時には「申込手数料」(約定日の基準価額に対して最大3.24%(税込))、換金時には「信託財産留保額」(約定日の基準価額に対して最大0.5%)、運用期間中は「信託報酬」(信託財産の純資産総額に対して最大年率2.376%(税込))および「その他の費用」(組み入れ有価証券の売買の際に発生する売買委託手数料、外貨建資産の保管等に要する費用、監査報酬等)(運用状況等により変動するため、事前に料率、上限等を示すことができません)などがかかります。なお、これらの手数料の合計額等については、ファンドによってまたファンドを所有される期間等に応じて異なりますのであらかじめ表示することができません。○お申込みの際は、ご購入されるファンドの最新の目論見書および目論見書補完書面を十分にお読みください。目論見書および目論見書補完書面は当行の本店にご用意しています。インターネット投資信託では目論見書等をPDFファイルで電子交付しています。○投資信託は金融商品取引法第37条の6の規定に基づく書面による契約の解除(クーリングオフ)の適用はありません。○投資信託は預金ではなく、預金保険の対象ではありません。○当行でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。○当行で取り扱う投資信託の設定運用は、投資信託委託会社が行います。